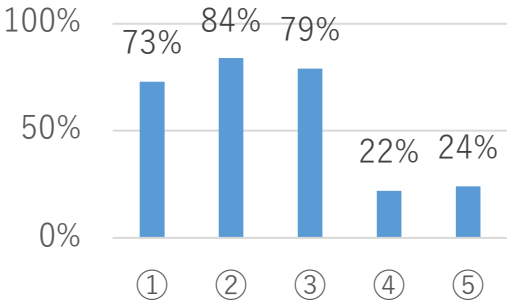


板橋区コミュニティ・スクールに係るアンケート調査の集計結果（一部抜粋）

対象：CS委員、地域コーディネーター、学校

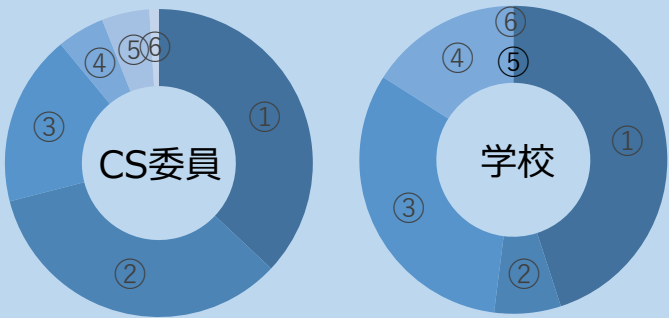
CS委員 学校の仕組みのうち、理解しているものを全て選択してください。

- ①教職員の勤務時間(67%→73%)
  - ②教職員の職層の仕組み(75%→84%)
  - ③学校で働いている教職員の種別(75%→79%)
- ※(R6→R7)

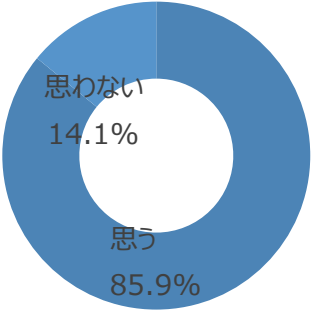


「地域とともにある学校」の実現に最も必要だと思う要素

|                 | CS委員 | 学校  |
|-----------------|------|-----|
| ①学校・教職員の意識      | 37%  | 45% |
| ②熟議の実施          | 34%  | 7%  |
| ③地域の特色を生かした教育活動 | 18%  | 32% |
| ④地域人材の学校経営参画    | 5%   | 16% |
| ⑤地域への学校施設の開放    | 5%   | 0%  |
| ⑥その他            | 1%   | 0%  |



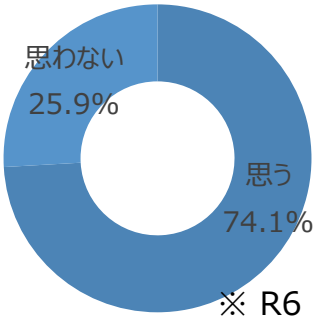
支援活動実施前に学校との打合せは十分に行えていると思いますか。



※R6 : 78.7%  
→R7 : 85.9%に増加

地域コーディネーター

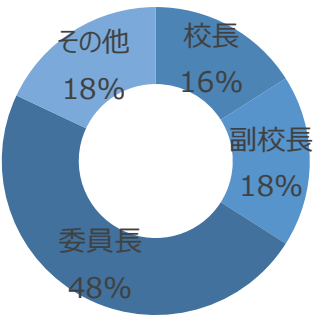
他の団体(おやじの会、PTA、寺子屋、町会、企業等)と連携ができていますか。



※ R6 : 70.2%  
→ R7 : 74.1%に増加

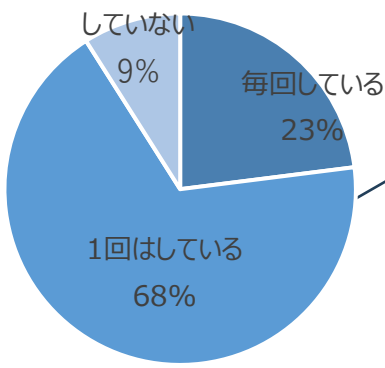
学校

熟議の進行者



※委員長の割合が  
R6 : 38% → R7 : 48%に増加

熟議を実施する際に、教職員は参加しましたか。



約91%の学校が、1回以上熟議に教職員が参加していると回答した。